

九大学研都市メールマガジン（令和5年2月臨時号）

opack_mailmagazine

* * * *

九大学研都市メールマガジン（令和5年2月臨時号）

* * * *

opack_mailmagazine

本メルマガ配信を行っております< emagazine@opack.jp >は、配信専用アドレスです。

付きのイベントは、OPACKホームページ< <https://www.opack.jp/> >内の
「九大学研都市トピックス」に各イベントのサムネイルを掲載しておりますので、
そちらからご覧いただけます。

* * * *

○*I N D E X**○

* * * *

* * * * * 九大学研都市に関する団体・機関からお知らせ * * * * *

【 1 】3月2日開催

九州大学未来社会デザイン統括本部
「環境・食料ユニット」キックオフシンポジウム

【 2 】3月6日開催

九州大学111周年VISION EXPO【令和4年度九州大学公開講座】
「九州大学×社会共創『社会と大学をつなぐ挑戦』～みんなでつくる総合知～」

【 3 】3月9日開催

ヘルステック価値創出のためのデータ駆動型アプローチによる挑戦
～九州大学オープンサイエンスプラットフォームの成果～

【 4 】3月23日開催

「九州脱炭素化研究会 with Q-PIT 準備セミナー」

- 九州大学未来社会デザイン統括本部
「環境・食料ユニット」キックオフシンポジウム

概要

九州大学未来社会デザイン統括本部は、社会的課題の解決に必要な総合知を生み出し、社会変革に貢献することを目標に2022年4月に設置されました。そのユニットのひとつ、「環境・食糧ユニット」は、気候変動や大気・海洋汚染などの環境問題や、安心・安全な食料の持続的供給システムなどの課題への対応を目的としています。本シンポジウムでは、キックオフとして「環境・食料ユニット」の概要および取組事項を紹介するとともに、学外からお招きした登壇者の方々の講演を通じて、研究内容の相互把握、意見交換、新たな異分野融合研究の可能性の探索を行います。

日時 2023年3月2日（木）13時30分～17時50分

場所 伊都キャンパス 稲盛財団記念館 稲盛ホール / オンライン配信

内容 <https://in2fs.kyushu-u.ac.jp/events/environment-and-food-kickoff/>

対象者 九州大学教職員、学生、企業・研究者、地域・一般

定員 会場参加80名（先着順）

参加費 無料

申込方法

下記フォームよりお申込みください。
オンライン参加をご希望の方には配信用URLをお知らせいたします。
<https://forms.office.com/r/0sZx5zayR6>

問い合わせ

九州大学企画部社会共創課共創企画係
〒819-0395 福岡市西区元岡744番
[TEL] 092-802-2447
[E-mail] kisykikaku@jimu.kyushu-u.ac.jp

・シンポジウムチラシ : https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_30647_file.pdf

九州大学111周年VISION EXPO【令和4年度九州大学公開講座】

- 2 「九州大学×社会共創『社会と大学をつなぐ挑戦』～みんなでつくる総合知～」を開催します！

概要

九州大学は2030年に目指す姿を「総合知で社会変革を牽引する大学」と定め、「知の拠点として地域社会やグローバル社会と共生・共創し、研究教育活動を通して社会の持続可能な発展と人々のウェルビーイングの向上に貢献する」という社会共創のビジョンを掲げています。

本シンポジウムは創立111周年記念VISION EXPOの一環として開催し、社会と大学をいかに結びつけ総合知を創出・活用するか、多様な登壇者による講演を通じて、共創の場づくりと実践について考えます。

日時 2023年3月6日（月）14時00分～18時00分

場所 九州大学伊都キャンパス 稲盛財団記念館1階 稲盛ホール

*オンライン（YouTube）同時配信

内容

【プログラム】

14：00～ 開会挨拶 九州大学総長 石橋 達朗
14：05～ 挨拶 福岡市副市長 中村 英一
14：15～ 趣旨説明 九州大学理事・社会連携推進室 室長 村上 洋子
九州大学社会連携推進室
科学コミュニケーション推進グループ長 吉岡 瑞樹

第1部：共創の場としての大学

14：25～ 講演 「未来共創を巡る3つの誤解」
九州大学未来社会デザイン統括本部 ディレクター 亀井 信一
14：45～ 講演 「社会と大学をつなぐ：大阪大学21世紀懐徳堂の挑戦」
大阪大学 21世紀懐徳堂 特任研究員 肥後 栄
15：05～ 講演 「共創のコーディネート機関としての大学」
福岡大学シチズンサイエンス研究センター センター長 森田 泰暢
15：25～ 講演 「共創に向けた社会との協働：大学のポテンシャル」
九州大学大学院経済学研究院 教授 藤井 秀道

第2部：実践から学ぶ共創

16：00～ 講演 「“市民参画”と“インパクト”の視点からシチズンサイエンスを考える」
日本科学未来館 経営戦略室 室長代理 谷村 優太
16：20～ 講演 「公共メディアが作る『社会と科学の架け橋』～シチズンサイエンスを通じたNHKのチャレンジ～」
NHK「シチズンラボ」ディレクター 磯田 美菜
16：40～ 講演 「現場からお伝えします！無関心層へのリーチ（共創に向けたコミュニケーションとは）」
東京大学客員研究員・吉本興業 黒ラブ教授
17：00～ 講演 「社会共創の“社会”とは？～科学コミュニケーターの役割と課題～」

科学コミュニケーター 本田 隆行
17:20～ 全体討論

17:50～ 閉会挨拶 九州大学理事・副学長・プロボスト 荒殿 誠

* 詳細は次のURLよりご確認ください。
<https://syarenkei.kyushu-u.ac.jp/?p=2438>

対象者 九州大学教職員、学生、一般市民

定員 対面：先着60名 オンライン：上限なし

参加費 無料

申込期限 2023年3月6日（月）

申込方法

以下の申込フォームにアクセスし、必要事項をご記入のうえ、お申込みください。
<https://forms.office.com/r/VMYhdstGcu>

問い合わせ

九州大学社会連携推進室

TEL：092-802-2301

E-mail：syarenkei@jimu.kyushu-u.ac.jp

・シンポジウムチラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_30648_file.pdf

3 ヘルステック価値創出のためのデータ駆動型アプローチによる挑戦 ～九州大学オープンサイエンスプラットフォームの成果～

概要

この度、オープンイノベーションによるヘルステック領域の新たな価値を創出する「九州大学オープンサイエンスプラットフォーム（OSP）」のこれまでの成果や新たな活動を紹介するシンポジウムを以下のとおり開催いたします。

OSPで用いる「What to do」型のスキームは、様々な分野の専門家・事業者とともに九州大学病院の医療データを含むビッグデータの解析から斬新なアイデアを生み出す世界初のDX型研究方法です。

業務多忙の折ではありますが、皆さまの多数のご参加をお待ちしております。

日時 令和5年3月9日（木）13時30分～17時00分（開場 13時00分）

名刺交換会 16時00分～

場所 日本橋ライフサイエンスビル9階（東京都中央区日本橋本町2-3-11）

定員 50名 事前申込が必要です

参加費 無料

内容

○主催者あいさつ

（公財）九州大学学術研究都市推進機構 産学連携主幹 本田 一郎

○オープンサイエンスプラットフォームのご紹介

「DX型研究方法と真の協業でリスク低減と新規価値創出を同時に実現するシステム」

九州大学大学院 工学研究院 教授 片山 佳樹 氏

研究開発プロセスのご報告

「具体的なDX型アイデア創出手法」

九州大学大学院 工学研究院 教授 藤ヶ谷剛彦 氏

○データからの価値創出法とその実例

「実際のデータ解析方法論と具体的成果」

九州大学大学院 工学研究院 准教授 加藤幸一郎 氏

「ヘルステックビジネス創出のためのデータ駆動型医療を生み出す新しい体制」

九州大学大学院 工学研究院 教授 片山 佳樹 氏

「いとしま免疫村を舞台にした共創文化の創出」

九州大学大学院 芸術工学研究院 准教授 池田美奈子 氏

○名刺交換会（16時00分～）

【主催】（公財）九州大学学術研究都市推進機構

【共催】九州大学オープンイノベーションプラットフォーム

【協力】（公財）九州先端科学技術研究所、国立大学法人九州大学未来化学創造センター

申込方法 以下のURLからお申込みください

<https://www.opack.jp/events/detail/259>

申込締切 令和5年3月3日（金） 定員になり次第、締め切らせていただきます

問い合わせ

公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構

担当 田代 TEL 092 - 805 - 3677

E-mail seminar@opack.jp

・シンポジウムチラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_30649_file.pdf

4 「九州脱炭素化研究会 with Q-PIT 準備セミナー」開催のご案内！【New!!】

概要

九州大学は、エネルギー分野において国内で最も多くの研究者を有している大学の一つです。この度、200名を超える研究者が参画するエネルギー研究教育機構(Q-PIT)での研究成果を基に2050年脱炭素社会実現に向け、カーボンニュートラル・脱炭素化の研究開発と社会実装性向上を目指し、自由な討論の場の提供や研究者及び博士課程学生との交流支援を行う研究会を本年4月に設立いたします。

つきましては、脱炭素化に積極的または関心をお持ちの企業の皆さまのご参加をお待ちしています。

日時 2023年3月23日（木）14時00分～16時00分（開場13時30分）

場所 JR博多シティ 10階 大会議室（福岡県福岡市博多区博多駅中央街1-1-1）

内容 【セミナー】

○14:00～14:05 開会あいさつ

九州大学 副学長 佐々木 一成

○14:05～14:15 九州脱炭素化研究会について

九州大学 エネルギー研究教育機構 教授 松崎 良雄

○14:15～14:35 脱炭素エネルギー先導人材育成フェロースhipについて

九州大学 エネルギー研究教育機構 教授 林 灯

○14:35～15:05 リクエストテーマ講演

「CO2の資源化を目指したプラズモン誘起電荷分離システムの開発」

九州大学 カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所

准教授 高橋 幸奈

○15:05～15:35 Q-PITモジュール研究講演

「施設園芸農業におけるスマートCO₂ 回収・利用の実現にむけた

スタートアップ共創研究」

九州大学 大学院 農学研究院 准教授 安武 大輔

○15:35～15:40 閉会あいさつ

（公財）九州大学学術研究都市推進機構 産学連携主幹 本田 一郎

○15:40～16:00 名刺交換会

【主催】九州大学エネルギー研究教育機構、公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構

【後援】一般財団法人九州経済連合会、九州経済調査協会

定員 会場50名 ウェビナー同時開催
申込先着順（事前申込が必要です）

参加費 無料

申込方法 会場・ウェビナーとも以下のURLよりお申し込みください
<https://q-decs.kyushu-u.net/event/>

問い合わせ
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構【担当：猪狩】
TEL：092-805-3677
FAX：092-805-3678
E-mail：datsutanso@opack.jp

・セミナーチラシ：https://www.opack.jp/files/MagazineDetail_30650_file.pdf

* * * * *

* 事務局からのお願い & お知らせ *

* * * * *

九大学研都市メールマガジン会員募集中
公益財団法人九州大学学術研究都市推進機構（OPACK）では、メールマガジン会員
を随時募集しております。ダイナミックに変貌を遂げつつある九大学研都市エリアの
最新情報をメールマガジンにて毎月お届けしています。産学連携、研究施設、企業立地
など、九大学研都市に関する情報に関心のある方には是非お知らせください。

詳細

http://www.opack.jp/files/TopicDetail_45_file.pdf

新規のご登録はこちらから

<https://www.opack.jp/users/add>

設定変更等

本メールマガジンはメルマガ会員にご登録いただいた方や、OPACKの各セミナー等
にご参加いただいた方あてに配信させていただいております。
メルマガ会員登録内容変更、登録解除、パスワード忘れ、などは下記URLをご参照ください。
<https://www.opack.jp/users/delete>

または、下記へお問い合わせください。
info@opack.jp

* * * * *